

令和5年12月

令和6年度学部入学者個人用ノートパソコン等の活用について

佐賀大学では、学生一人ひとりが個人のノートパソコン等を保有していることを前提とした教育を実施しています。

ただし、入学時以前からノートパソコンを保有している学生に、入学時に新たなノートパソコン等を購入することを求めるものではありません。専門科目が始まる2年次以前は、文書作成や表計算などの軽微な作業が中心ですので、大学入学以前に保有しているノートパソコンでも十分です。

新規購入する場合のノートパソコンの性能などについては、学部等毎に以下の通り推奨の仕様を示します。

なお、佐賀大学では Microsoft と包括ライセンス契約を結んでおり、Office（Word、Excel、PowerPoint 他）を無償で利用することができます。また、ウイルス対策ソフトウェアについても準備します。そのため、これらのソフトウェアを事前に購入する必要はありません。入学後にインストール作業等を支援します。

また、学内には無線LANを整備しています。学生は自由に利用することができます。

問合せ先

推奨仕様について（市外局番0952）

教育学部教務担当 28-8217

芸術地域デザイン学部教務担当 28-8930

経済学部教務担当 28-8417

医学部 学生課教務担当 34-3129

理工学部教務担当 28-8517

農学部教務担当 28-8717

問合せ先

ソフトウェアについて

（市外局番0952）

総合情報基盤センター 28-8592

新規購入する場合のノートパソコン推奨仕様

（学部、分野名等をクリックするとそれぞれの仕様にジャンプします。）

- [教育学部](#)
- [芸術地域デザイン学部](#)
- [経済学部](#)
- [医学部](#)
- [理工学部](#)

（[理工学部仕様](#)で十分ですが、特別入試（学校推薦型選抜入試及び総合型選抜入試等）で以下の分野への配属が決まっている入学生は、より快適に作業を行うための推奨仕様として、以下も参照してください。）

- [理工学部 数理分野（数理サイエンスコース）化学分野（生命化学コース、応用化学コース）物理学分野（物理学コース）機械工学分野（機械エネルギー工学コース、メカニカルデザインコース）電気電子工学分野（電気エネルギー工学コース、電子デバイス工学コース）](#)
- [理工学部 情報分野（知能情報システム工学コース、情報ネットワーク工学コース）データサイエンス分野（データサイエンスコース）](#)
- [理工学部 都市工学分野（都市基盤工学コース、建築環境デザインコース）](#)
- [農学部](#)

教育学部

	推奨仕様	備考
OS	Windows11以上 Mac OS Sierra 以上	既に保有しているWindows 10でも支障はありませんが、Windows 10のサポートは卒業前の2025年10月で終了します。新規PC購入ではWindows 11搭載機種を推奨します。
CPU	intel Core i5 （または同等の他社製 CPU） 以上	
メインメモリ	8 GB 以 上	
補助記憶装置（ストレージ）	256GB以上	
モニタ	-	
無線LAN	802.11 a/b/g/n/ac対応	
外部インターフェース	USB2.0または3.0、ヘッドフォン、マイク端子、HDMI端子	
光学ドライブ（CD/DVD/BD）		
その他	外付けのカメラとマイク（ヘッドフォンとマイクが一体になったヘッドセットでも可）	PCに内蔵されている場合は、不要

※ 入学時以前からノートパソコンを保有している学生に、入学時に新たなノートパソコン等を購入することを求めるものではありません。専門科目が始まる2年次以前は、文書作成や表計算などの軽微な作業が中心ですので、大学入学以前に保有しているノートパソコン（キーボードのあるタブレット PC を含む）でも十分です。ただし、1年後学期に開講される「コンピュータ」（数学科必修科目）を受講する場合は、上記推奨仕様を満たすノートパソコンが必要となります。

芸術地域デザイン学部

	推奨仕様	備考
OS	macOS Ventura 以上 Windows 11 以上	
CPU	Apple M1 相当以上 Intel Core i5 相当以上	
メインメモリ	8GB 以上（動画編集目的は16GB以上）	
補助記憶装置（ストレージ）	ハードディスクまたはSSD、256GB以上	SSDが望ましい
モニタ	-	
無線LAN	802.11ax Wi-Fi 6 802.11 a/b/g/n/acに対応	
外部インターフェース	USB3.0以上/Type-C Thunderbolt、HDMI出力 ヘッドフォン出力	
光学ドライブ （CD/DVD/BD）	必須ではない	
その他	・カメラ 本体内蔵が望ましいが、なければUSBカメラ ・マイク 本体内蔵でも良いが、オンライン授業のため有線のマイク付きイヤホンを準備した方が望ましい ・ソフト Adobe Creative Cloud 学生用1年次にグラフィックや動画編集等の基礎的授業や課外活動で使います。2年次からは任意で個別に購入してください	<u>注）Adobe Creative Cloudの購入方法について</u> 個人で購入すると割高（年間約2.6万円）になるため、学部で一括購入（年間約1.6万円）する予定です。 入学後改めて購入の案内をしますので、それまで購入しないように注意してください。

※入学時以前からノートパソコンを保有している学生に、新たなノートパソコン等を購入することを求めるものではありません。上記の仕様に準じていれば、既に保有しているノートパソコン（キーボードのあるタブレットPCを含む。ただし、iPadは不可）でも構いません。

ただし、ソフト「Adobe Creative Cloud 学生版1年間」は、1年次必修科目「デジタル表現基礎」の授業で使用するため購入していただきます。高価なソフトですが、芸術地域デザイン学部で一括購入を行うことで割安で購入できるため、**入学後の購入案内が来るまで購入しないように注意してください。**

[トップページへ](#)

	推奨仕様	備考
OS	Windows 11 以上	64ビットが望ましい 既に保有しているWindows 10でも支障はありませんが、Windows 10のサポートは卒業前の2025年10月で終了します。新規PC購入ではWindows 11搭載機種を推奨します。
CPU	Intel Core i5（または同等のAMD製CPU）クロック周波数2GHz以上	Intel Core i5 相当以上が望ましい。
メインメモリ	8 GB 以上	
補助記憶装置（ストレージ）	256GB 以上	SSDが望ましい。
モニタ	-	
無線LAN	802.11 a/b/g/n/ac対応	
外部インターフェース	USB2.0または3.0、ヘッドフォン出力 HDMIまたはUSB-C出力	USB Wi-Fiアダプタでも可能。 HDMIやVGAケーブルの接続端子を別途購入でも良い。
光学ドライブ（CD/DVD/BD）	-	
その他		1年次にPCでExcelを利用する授業が多く、基本的に、WindowsのExcelを前提とした説明がなされる。また、WindowsとMacでExcelの仕様が違うことが少なくないため入学時に新しいPCの購入を求めるものではないが、新規購入を考えている場合、その点も織り込んで検討すること。

※ 入学時以前からノートパソコンを保有している学生に、入学時に新たなノートパソコン等を購入することを求めるものではありません。専門科目が始まる2年次以前は、文書作成や表計算などの軽微な作業が中心ですので、大学入学以前に保有しているノートパソコン（キーボードのあるタブレット PC を含む）でも十分です。

医学部

	推奨仕様	備考
OS	Windows 11 以上	Windows専用のソフトウェアを使用する講義がある 既に保有しているWindows 10でも支障はありませんが、Windows 10のサポートは卒業前の2025年10月で終了しますので、それ以降は学内のネットワークへの接続が不可能となります。新規PC購入ではWindows 11搭載機種を推奨します。
CPU	intel Core i5（または同等の他社製CPU）以上	
メインメモリ	8 GB 以上	
補助記憶装置（ストレージ）	256GB以上	
モニタ	-	
無線LAN	802.11 a/b/g/n/ac対応	
外部インターフェース	USBポート、ヘッドフォン接続口	ヘッドフォンとマイクが一体化になったヘッドセットでも可
光学ドライブ（CD/DVD/BD）	内蔵または外付け	
その他	・タブレット(ipad、Android)は不可 ※<u>キーボードのあるWindows搭載のタブレットPCは可</u> ・オンライン講義に利用できる、音声入出力装置、自画像を写し出すカメラを有する（内臓でも外付けでも良い）	音声入出力装置：ヘッドフォンとマイクが一体化になったヘッドセットなど

※既にノートパソコンを保有している学生に、入学時に新たなノートパソコンを購入することを求めるものではありません。高等学校指定のノートパソコンの中には性能が不十分なものがありますので、注意してください。

また、医学科は1年次から医療実践を見据えた統合的な学修を推奨するために、電子教科書を採用しており、詳細は合格通知時にご案内します。

[トップページへ](#)

理工学部

	推奨仕様	備考
OS	Windows 11 以上 (64 ビットバージョン)	
CPU	Intel Core i, Core, Core ultra または AMD Ryzen	CPUの世代が古いと、授業で使用するプログラムが動かない場合があるため、2020年以降発売のノートパソコンに限ります。 Celeron、Pentiumは不可
メインメモリ	8GB 以上	
補助記憶装置（ストレージ）	ハードディスクまたは SSD、256GB 以上	SSDが望ましい
無線LAN	802.11 a/b/g/n/ac対応	USB Wi-Fiアダプタでも可能
外部インターフェース	USB2.0または3.0以降（USB Type-A）、ヘッドフォン出力 HDMIまたはVGA出力	USB Type-A変換アダプタも利用可能 ヘッドフォン出力は無線でも可 オンライン授業を受講する場合、カメラ、マイク、イヤホンが必要になる場合があります。
光学ドライブ（CD/DVD/BD）	必須ではない	
その他		Windowsのユーザアカウントの名前はローマ字で登録すること。ユーザ名には空白文字を含まないこと。

※入学時以前からノートパソコンを保有している学生に、入学時に新たなノートパソコン等を購入することを求めるものではありません。

※インターネットを利用したオンライン授業が行われます。オンライン授業を受講する際は、通信容量無制限の光回線を利用できる環境を推奨します。

※理工学部では、13の専門コースを設けています。まず1年次に学部共通科目や幅広い分野の大学教育に触れながら、自分の適性や関心などに基づき2年次にコース配属を行います。一部の特別入試での入学者を除き、一般入試での入学者は1年次時点でコース配属は未定です。

理工学部 数理分野（数理サイエンスコース）

理工学部 化学分野（生命化学コース、応用化学コース）

理工学部 物理学分野（物理学コース）

理工学部 機械工学分野（機械エネルギー工学コース、メカニカルデザインコース）

理工学部 電気電子工学分野（電気エネルギー工学コース、電子デバイス工学コース）

	推奨仕様	備考
OS	理工学部の推奨仕様に準じる。	理工学部の備考欄を参照。
CPU		
メインメモリ		
補助記憶装置（ストレージ）		
無線LAN		
外部インターフェース		
光学ドライブ（CD/DVD/BD）		
その他		

理工学部 情報分野（知能情報システム工学コース、情報ネットワーク工学コース）
理工学部 データサイエンス分野（データサイエンスコース）

	推奨仕様	備考
OS	理工学部の推奨仕様に準じる。	Mac OS を使いたい場合は、Parallel Desktop を導入するなど、Windows 環境に対応する準備を行うこと。
CPU		
メインメモリ		
補助記憶装置（ストレージ）		
無線LAN		
外部インターフェース		
光学ドライブ（CD/DVD/BD）		
その他	モニタ解像度はフルHD以上	モニタサイズは14インチ以上（A4サイズ以上）が望ましい

理工学部 都市工学分野（都市基盤工学コース、建築環境デザインコース）

	推奨仕様	備考
OS	理工学部の推奨仕様に準じる。	
CPU	Intel Core i5 （または同等のAMD 製 CPU）クロック周波数 2GHz 以上	
メインメモリ	理工学部の推奨仕様に準じる。	グラフィックボードの搭載された PC。VRAM 2G 以上。
補助記憶装置（ストレージ）		
無線LAN		
外部インターフェース		
光学ドライブ（CD/DVD/BD）		
その他	-	

[トップページへ](#)

農学部

	推奨仕様	備考
OS	Windows 11 以上 Mac OS Monterey 12 以上	既に保有しているWindows 10でも支障はありませんが、Windows 10のサポートは卒業前の2025年10月で終了します。新規PC購入ではWindows 11搭載機種を推奨します。入学後はMicrosoft包括ライセンスによりOffice365を使用しますので、MacOSはMonterey12以上を推奨します。
CPU	intel Core i5（または同等の他社製 CPU）以上	
メインメモリ	8 GB 以上	
補助記憶装置（ストレージ）	256GB以上	SSDが望ましい。
無線LAN	802.11 a/b/g/n/ac対応	
外部インターフェース	USB2.0または3.0、ヘッドフォン出力、カメラおよびマイク機能、HDMIまたはVGA出力	ヘッドフォンとマイクが一体になったヘッドセットでも可 カメラ・マイクについてはUSB接続のものでも可
光学ドライブ（CD/DVD/BD）	内蔵または外付けのものと望ましい	
その他	ヘッドセットもしくはマイク・イヤホン	

※入学時以前からノートパソコンを保有している学生に、新たなノートパソコン等を購入することを求めるものではありません。

※インターネットを利用した遠隔講義を受講する際は、通信容量無制限の光回線が利用できる環境を推奨します。

[トップページへ](#)